

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 面接試験・実技試験
中学校・高等学校・中等教育学校教員 家庭 実施要領

1 日時

- (1) 面接試験：令和6年8月3日（土）10時30分 ～ 16時50分
(2) 実技試験：令和6年8月4日（日）9時00分 ～ 11時05分

2 会場 さいたま市立原山中学校

3 内容

- (1) 個人面接、教科等の専門性に係る質問
(2) 実技

4 日程

- (1) 面接試験
諸注意・概要説明 10時20分 ～ 10時30分
個人面接、教科等の専門性に係る質問 10時30分 ～ 16時50分
(2) 実技試験
諸注意・概要説明 8時25分 ～ 9時00分
実技 9時00分 ～ 11時05分

5 個人面接、教科等の専門性に係る質問の内容

- (1) 教科の知識に関すること
(2) 教科の実践力に関すること
(3) 指導と評価に関すること

6 実技の内容

- (1) 食生活に関すること
(2) 衣生活に関すること

7 実施方法

(1) 面接試験

時間	試験内容	場所
25分	個人面接、教科等の専門性に係る質問	試験室

(2) 実技試験

時間	試験内容	場所
30分	実技(1) 食生活に関すること	試験室
45分	実技(2) 衣生活に関すること	試験室

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 中学校・高等学校・中等教育学校教員 家庭
個人面接、教科等の専門性に係る質問例

1 教職全般に係る質問

(1) 人間性・社会性に関すること

- ア 教職を志望した理由は何ですか。
- イ 教職に就くことを目指して、どのような努力をしてきましたか。
- ウ 教員に求められている力（能力）は何ですか。

(2) 教員としての資質・能力に関すること

- ア 通常学級において、特別な配慮が必要な児童生徒が増えています。このことについて、あなたは、どのように考えますか。
- イ 児童生徒や保護者と信頼関係を築くために、大切なことは何だと考えますか。
- ウ 「いじめ」を未然に防ぐために、日頃からどのような指導を行いますか。

2 教科等の専門性に係る質問

(1) 教科の知識に関すること

- ア 中学校学習指導要領（平成29年3月告示）における技術・家庭科、家庭分野の目標を述べてください。
- イ 魚の鮮度の見分け方について伺います。新鮮な魚は、どのような状態ですか。切り身の場合と一尾の場合、それぞれ説明してください。

(2) 教科の実践力に関すること

- ア 消費者被害とその対応について理解するというねらいで授業を展開する場合、どのような学習活動が考えられますか。
- イ 調理室や被服室における「安全管理」について、思いつくだけ具体例を示して説明してください。

(3) 指導と評価に関すること

- ア 生徒が主体的に学習に取り組む授業を行うためには、どのような手立てが考えられますか。
- イ 技術・家庭科の家庭分野における言語活動の充実を図るには、どのような学習活動が考えられますか。具体的に例を示して説明してください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験
中学校・高等学校・中等教育学校教員 家庭
(1)「食生活に関すること」

課題

次の(1)～(3)の指示に従い、野菜の豚肉巻き(1人分)と即席漬け(2人分)の調理をしてください。

(試験時間は30分です。片付けの時間も含まれます。)

- (1) 調味料は、必要な分量を量ってください。野菜については、用意されている材料をすべて切った後に計量してください。
- (2) 用意されている材料すべてを、下の表1に示した切り方で切ってください。
- (3) 調理が終了したら、野菜の豚肉巻きは平皿に、即席漬けは小皿に盛り付けてください。

表1

	材料	分量(1人分)	切り方等
野菜の豚肉巻き	にんじん	15 g	ひょうし木切り
	さやいんげん	20 g	2～3等分
	豚ロース薄切り	100 g	
	油	1 g	(小1/4)
	しょうゆ	6 g	(小1)
	トマトケチャップ	5 g	(小1弱)
即席漬け	きゅうり	20 g	うすい小口切り
	キャベツ	20 g	3mmのせん切り
	かぶ	10 g	うすいいちょう切り
	塩	1 g	野菜の総量の2%

<留意点>

- ・表1に示されている材料を用いて、調理をしてください。
- ・調味料は、およその分量で準備してあるので、計量して使用してください。
- ・用具等は、各自の調理台に用意してあるものを使用してください。必要なものがある場合は、係員に申し出て、指示に従ってください。
- ・生ゴミは、三角コーナーに入れてください。
- ・「やめ」の合図があったら、指示に従ってください。
- ・安全・衛生に十分留意して、調理をしてください。
- ・片付けは、用具等をよく洗って、実技試験開始前の状態に戻してください。

令和7年度採用（令和6年度実施）さいたま市立学校教員採用選考試験
第2次試験 実技試験
中学校・高等学校・中等教育学校教員 家庭
(2)「衣生活に関すること」

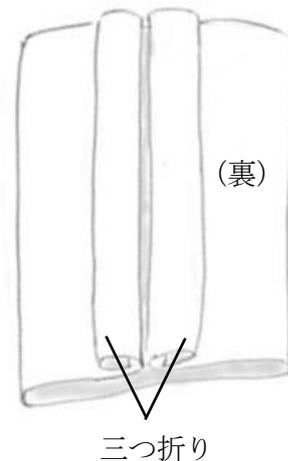
課題

次の(1)～(6)の指示に従い、「ポケットティッシュケース」の製作をしてください。

(試験時間は45分です。片付けの時間は含みません。)

- (1) 用意された型紙を布に配置し、裁断とするし付けをしてください。
縫い代は型紙の指示に従ってください。
- (2) (1)で裁断した布の短編を端から1cm、2cmの三つ折りにし、片方はまつり縫い、もう片方はミシン縫いをしてください。
- (3) 出来上がりの際に表となる側の指定した場所に、スナップボタンを付けてください。
- (4) 布の表を内側にして折り、図1のような形につくってください。
- (5) 上下の辺をミシンで縫ってください。
- (6) 上下のぬいしろは、口の空いていない側へミシンの縫い目に沿って倒し、アイロンをかけてください。
- (7) 表に返して形を整えてください。〈図2〉

〈図1〉



<留意点>

- ・用意されている材料を用いて製作してください。
- ・用具等は、各自持参したものと、指定されたミシン・アイロン等を使用してください。
- ・「やめ」の合図があったら途中でもやめて、作品を袋に入れて片付けをしてください。
- ・安全に十分留意して、作業してください。
- ・ミシン縫いをする際には、「しつけ縫い」を必ず行ってください。また、しつけ糸はとらずにそのまま提出してください。
- ・裁断には裁ちばさみを、しつけにまち針を使用してください。

〈図2〉

